

日本農芸化学会2022年度大会 スポンサードセミナー(プログラムNo. 4BL)

講演番号 4BL | Friday, March 18, 12:00~12:50

#WeMakeDNA - 合成生物学と微生物学による
進化機構解明へのアプローチ
[共催企業]Twist Bioscience

招待講演

人工遺伝子を用いたRNAファージの適応進化機構の解明

弘前大学農学生命科学部食料資源科学科バイオテクノロジーコース 柏木明子 准教授

我々は、溶菌性ss(+)RNAファージを用い、実験進化の手法で適応進化に貢献する変異やその適応度上昇への貢献度を評価している。このような研究は、進化生物学の分野において重要なだけでなく、デザインすることが難しいss(+)RNAファージの機能改変法として実験進化が有用であることも示している。ファージセラピーに代表されるファージによる殺菌は、近年再注目されており、実験進化で様々な環境に適応したファージを得ることは、農芸化学の分野においても有用である。本講演では、ss(+)RNAファージの実験進化において、RNAゲノムのcDNAを合成遺伝子として活用している例を紹介する。

企業講演

未来を創る:あなたの最高の研究アイデアを可能にするDNAツール

Twist Bioscience ビジネスデベロップメントマネージャー 河合岳志

セミナー事前登録で全員もらえる!

Starbucksドリンクチケット(500円分)*

さらに学会会員様は当日視聴でダブルチャンス!

- Twist Gene Fragments 5kb* フリーチケット(3名様)
- らまのぬいぐるみ(5名様)

当社ウェブサイトにある以下のフォームからご登録をお願いいたします

*事前登録の以下のフォームを送信いただいた時点で、ギフトの授受と、ドリンクチケット送付のためにのみ株式会社オリーブプランニングへ個人情報を開示することにご同意いただいたものとみなします。

ギフトカードの送付不要でご登録のみご希望のお客様は、ウェビナー登録の上、jsalescustomer@twistbioscience.comまでお知らせいただけましたら幸いです。

